

○神様の描く成熟した者の姿：15個の靈的特徴

8. _____(3a)

※ホセア4:11

「ぶどう酒と新しいぶどう酒は思慮を失わせる。」

※イザヤ5:11-12

「ああ。朝早くから強い酒を追い求め、夜をふかして、ぶどう酒をあおっている者たち。彼らの酒宴には、立琴と十弦の琴、タンバリンと笛とぶどう酒がある。彼らは、主のみわざを見向きもせず、御手のなされたことを見もしない。」

※エペソ5:17-18

「ですから、愚かにならないで、主のみこころは何であるかを、よく悟りなさい。また、酒に酔ってはいけません。そこには放蕩があるからです。御靈に満たされなさい。」

9. _____(3b) 10. _____(3c)

「(怒りとは)自分にとって『それは間違っている』と感じる出来事に対して湧き上がる、心や魂の燃えるような不快感です。また、その間違いに、正当な報復や報いを求めようとします。…怒る人は、自分に不当なことをした、あるいは害を及ぼすと感じた相手に対して、考えや思い、感情、言葉や行動など、その人の全てでもって応答するのです。」(ロバート・ジョーンズ)

►「温和である」

「温和な人とは、譲る心を持ち、堕落した人間の弱さや無知に対して忍耐深く接することのできる人です。そのような人は、他人から不当な扱いを受けても同じように仕返しすることを拒み、細かな律法の規定や自分の権利を執拗に主張しようともしません。」

※ルカ23:34

「そのとき、イエスはこう言われた。「父よ。彼らをお赦しください。彼らは、何をしているのか自分でわからないのです。」

11. _____(3d)

「争い好きな人とは、言葉でも(場合によっては肉体でも)戦うことを好む人物です。論争好きで、貪欲で、けんか腰です。しかし、パウロが教会のリーダーに求めたのは、あらゆる脅しや争いを拒む、平和を愛する態度でした。」

※箴言20:3

「争いを避けることは人の誉れ、愚か者はみな争いを引き起こす。」

※マタイ5:9

「平和をつくる者は幸いです。その人たちは神の子どもと呼ばれるから。」

12. _____(3e)

►「金銭に無欲」

※マタイ6:24

「だれも、ふたりの主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛したり、一方を重んじて他方を軽んじたりするからです。あなたがたは、神にも仕え、また富にも仕えるということはできません。」

※1テモテ6:10

「金銭を愛することが、あらゆる惡の根だからです。ある人々は、金を追い求めたために、信仰から迷い出て、非常な苦痛をもって自分を刺し通しました。」

※ヘブル13:5

「金銭を愛する生活をしてはいけません。いま持っているもので満足しなさい。主ご自身がこう言われるのです。「わたしは決してあなたを離れず、また、あなたを捨てない。」」

13. _____(4-5)

►「よく治める」「世話をすること」

※エペソ6:4

「父たちよ。あなたがたも、子どもをおこらせてはいけません。かえって、主の教育と訓戒によって育てなさい。」

「父親が権威を用いる場合であっても、その権威は『眞の威厳』をもって示されなければなりません。すなわち、父親の揺るがない態度が子どもに従うことが賢明だと思わせ、父親の知恵が子どもに従うことが自然だと感じさせ、父親の愛が子どもに従うことが喜びだと思わせるような形で、それは為されなければならないのです。」(ウィリアム・ヘンドリクセン)

14. _____(6)

►「高慢になって」

「これほど人から嫌われながらも、自分では気付きにくい罪はありません。しかも、自分の内にその罪を抱えていればいるほど、他人の内にあるものに、更なる嫌悪感を抱くのです。」(CSルイス)

※箴言16:18

「高ぶりは破滅に先立ち、心の高慢は倒れに先立つ。」

※マルコ10:44-45

「あなたがたの間で人の先に立ちたいと思う者は、みなのしもべになりなさい。人の子が来たのも、仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、贖いの代価として、自分のいのちを与えるためなのです。」

15. _____(7)

※マタイ5:14-16

「あなたがたは、世界の光です。山の上にある町は隠れる事ができません。また、あかりをつけて、それを柵の下に置く者はいません。燭台の上に置きます。そうすれば、家にいる人々全部を照らします。このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせ、人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようにしなさい。」

「現代社会においてキリスト教が好意的に受け取られていない状況を考えれば、外部の人から良い評判を得ることは、一見、不可能に思えるかもしれない。しかし、この命令は、教会が不必要的な非難を受けないために欠かせないものであった。というのも、未信者の世界は一般的に、キリスト者の高潔な生き方を尊んできた一方、告白する信仰と実際の生活が一致しないキリスト者に対しては、常に厳しい目を向けてきたからである。」